

M	T	W	Th	F	Sa	Su
18 春日原	19 久留米 二日市	20 下大利 光が丘	21	22	23 藤崎 13~17 白木原休講 18~22 まどか	24 朝倉街道 おおはし
25 春日原	26 久留米 二日市	27 下大利 光が丘	28	29	30 白木原	12/1 朝倉街道 おおはし
2 春日原	3 久留米 二日市	4 下大利 光が丘	5	6	7 白木原	8 朝倉街道 おおはし

働き方改革

筑紫丘高校1年生普通科は整数が終ると、三角比に入ると、数IIの三角関数には進まない。これが生徒から聞いた学校の先生のアナウンスメントだ。修猷館高校1年生は三角比→三角関数の合成まで進み、二項定理、式と証明と整数を飛ばすシラバス変更を行なった(学校の数学の先生同士がもめている話まで聞こえてきた。子どもはよく観察している。僕は子どものため大人が必死にもめているのを否定はしない。ちゃんとした仕事をやる限り)。修猷館高校1年生の方が三角関数のない筑紫丘高校1年生に比して明らかに数学的情報量が多い単元が多く、少しでも気を抜くと前者は話についていけない状態になる事が容易に想像される。筑紫丘高校1年生は逆に整数の授業さえしっかりしていれば、授業の混乱は当面ないが、3学期以降に一気にストレスがくる可能性がある。

大人はこの先どのようなことが授業で起きるかをわかっているか子どもは経験が少ないので、授業の強弱、難易度の濃淡は分かるはずもない。しかし、入学試験で一定の学力が担保されているので学校の繰り出す強弱、濃淡に耐えられると一応認定されていることになる。

でも、授業について来れない生徒がいるのも事実で、国公立大学には現役で半分は入れないのだから「受け身」である限り、学業を続けるに

は二分の一以上の(2人に1人)確率で「貯金」が必要となってしまう。論「貯金」には種類があって、親がする貯金もあるが、君たちができる「貯金」もある。それは「予習(準備)」だ。まいいですねえ。学校が三角比に入る前に、授業動画を見て、数学教室でフォーカスの問題を指定してもらい、正弦余弦定理の指定問題まで解く。また、学校が三角比の最中で試験(次の単元)まで1週間残っていたらしよう。すると生徒は「4stepの問題を指定して下さい」と教室で聞く。しかし、適切かつ迅速にフォーカスを消化している事が認められれば指定はしない。「センター赤本は持っている?」買う必要はない(センターはなくなるのだから)。貸与し、問題を指定する(フォーカスに時間がかかる子、教室で学校の課題に終始する子には課せない)。高校3年生と同じ地平に立てる。迅速。もし、数学教室内の時間だけならこれではできない。教室以外も数学教室も関係なく取り組む。特に歩みが遅い人、特に高い山を目指している人。そのような人達は事前準備、創り込み、その意識ができたかどうかで、見える景色、その人の空気までもが違ってくる。迅速は準備で解決できるのだ。授業(職場)と云う概念が崩壊してきている昨今、出席の概念が乏しい。数学教室は実は最先端で本質の理解を得られにくいものかもしれない。



QRコード
全ての教室の最新時間割・Google地図も携帯で見れます!

令和元年度第3 四半期時間割

平成30年5月12日より

春日原数学教室	月曜日 19:00~21:00	春日原共同利用施設:	春日原小学校校門より徒歩2分
久留米数学教室	火曜日 18:00~19:40	久留米毎日文化教室:	東町公園横西鉄久留米駅徒歩7分
二日市数学教室	火曜日 20:20~22:00	二日市コミセン:	旧筑紫税務署跡西鉄二日市駅徒歩3分
下大利数学教室	水曜日 18:10~19:50	下大利団地公民館:	西日本シティ銀行そば下大利駅徒歩2分
光が丘数学教室	水曜日 20:20~22:00	光が丘公民館1F:	光が丘郵便局よこサニーより徒歩1分
白木原数学教室	土曜日 15:00~17:00	白木原公民館2F:	西鉄白木原駅下車徒歩3分
朝倉街道数学教室	日曜日 17:00~18:40	針摺東公民館:	西鉄朝倉街道駅下車筑紫高校方向徒歩5分
おおはし数学教室	日曜日 19:20~21:00	三宅地祿会館3F:	西鉄地祿神社バス停前西鉄大橋駅自転車3分

★出欠の連絡はEメール mail@fcs9981.sakura.ne.jp もしくは 0120-54-9981 ★会場までの地図等は「数学専門塾 福岡」とヤフー、グーグル等ネット検索で確認できます